平成26年11月13日

記者発表資料

秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

早めに冬タイヤへの交換を！11月は「冬タイヤ装着月間」

冬タイヤの装着率　51.7%

秋田県内の**直轄国道峠部付近3地点で調査**（11／10実施）

地点ごとの冬タイヤ装着率（各地点とも100台中）

国道　7号 矢立峠付近（大館市白沢地内　白沢交差点）	27．0　%（昨年62.0%）
国道13号 雄勝峠付近（湯沢市横堀地内　新万石橋交差点）	79．0　%（昨年69.0%）
国道46号 仙岩峠付近（仙北市田沢湖生保内地内　野中交差点）	49．0　%（昨年58.0%）
3地点の平均	51．7　%（昨年63.0%）

※各地点での過去のデータとの比較や調査方法の詳細は、別紙をご参照下さい。

調査趣旨

初冬期においては、夏タイヤ使用によるスリップ事故や、過度に用心したノロノロ運転による渋滞の発生に加え、それらの車両の追い越しなどにより発生する交通事故の危険性が非常に高くなる時期です。

その対策として、11月を「冬タイヤ装着月間」とし、装着運動を行っています。

この運動の一環として、平成23年度から11月の毎週初めに「冬タイヤ装着率調査」を実施し、その結果を広くお知らせすることにより、冬タイヤの早期装着を啓発しています。

昨年よりも冬タイヤ交換が遅れ気味です
早めの冬タイヤ交換で、安全快適なドライブを！

【発表記者会】

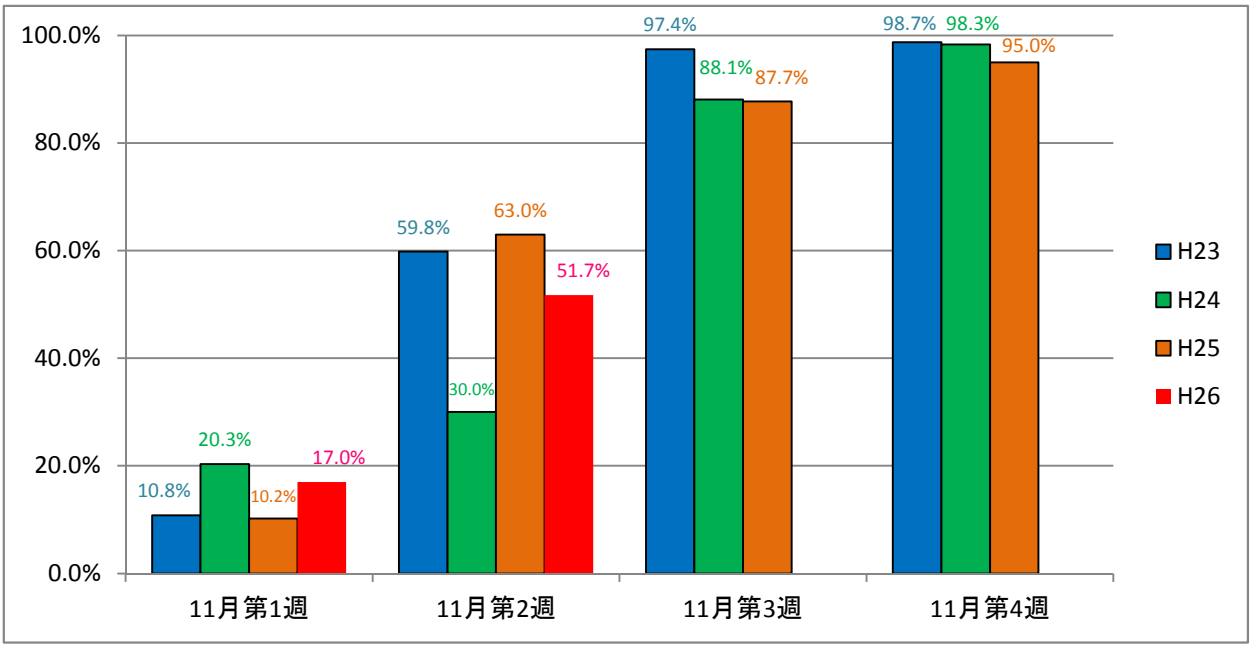
秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢支局、秋田建設新報社、秋田建設工業新聞社
建設新聞社秋田支局、秋田県南日々新聞、秋田民報、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

問い合わせ先	
国土交通省東北地方整備局	
秋田河川国道事務所	電話018－823－4167（代表）
道路管理第一課長	加藤（かとう）　誠（まこと）　（内線431）
湯沢河川国道事務所	電話0183－73－3174（代表）
道路管理課長	鈴木（すずき）　恵吉（けいきち）　（内線431）
能代河川国道事務所	電話0185－70－1001（代表）
道路管理課長	佐々木（ささき）　博臣（ひろおみ）　（内線431）

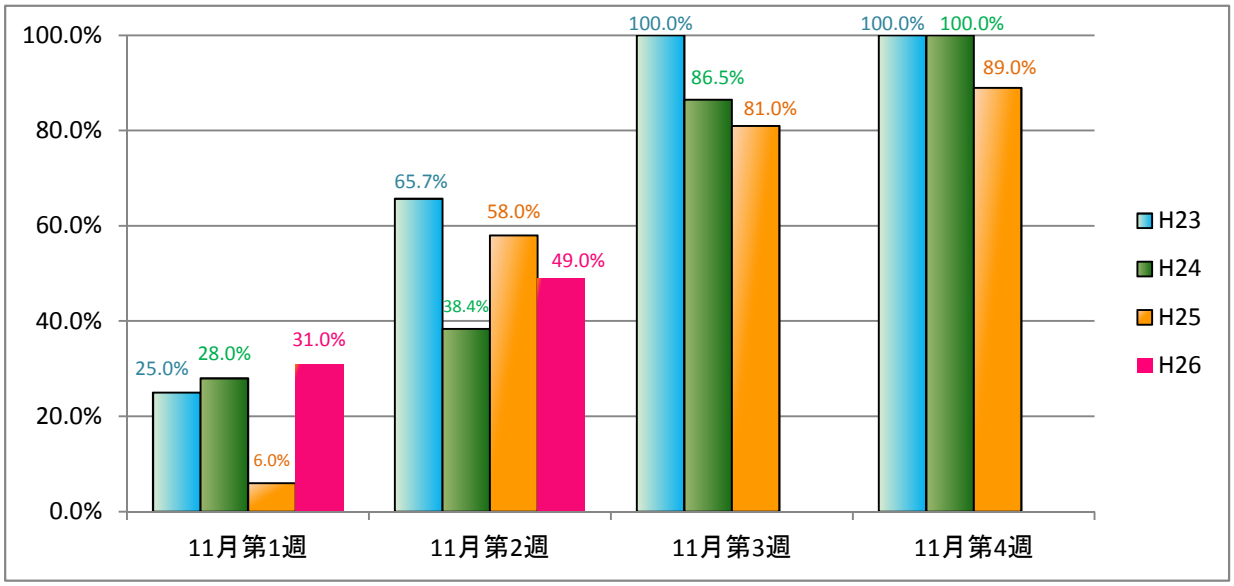
別添

〇冬タイヤ装着率（平成24年度～26年度の比較】 No.1

【3地点合計】



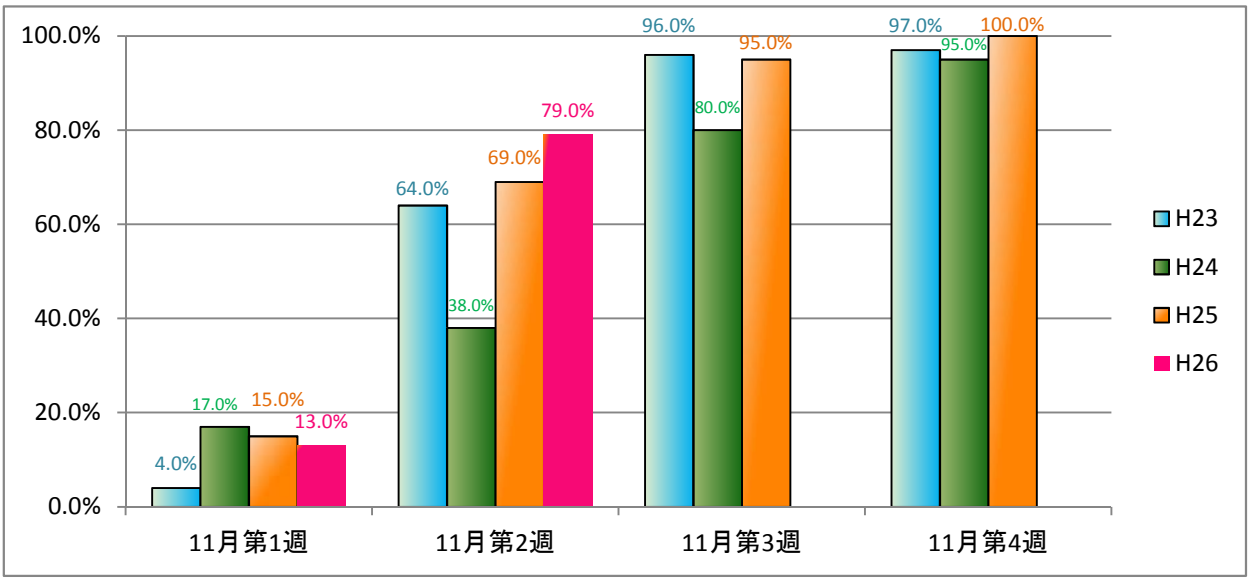
【R46　仙岩峠】



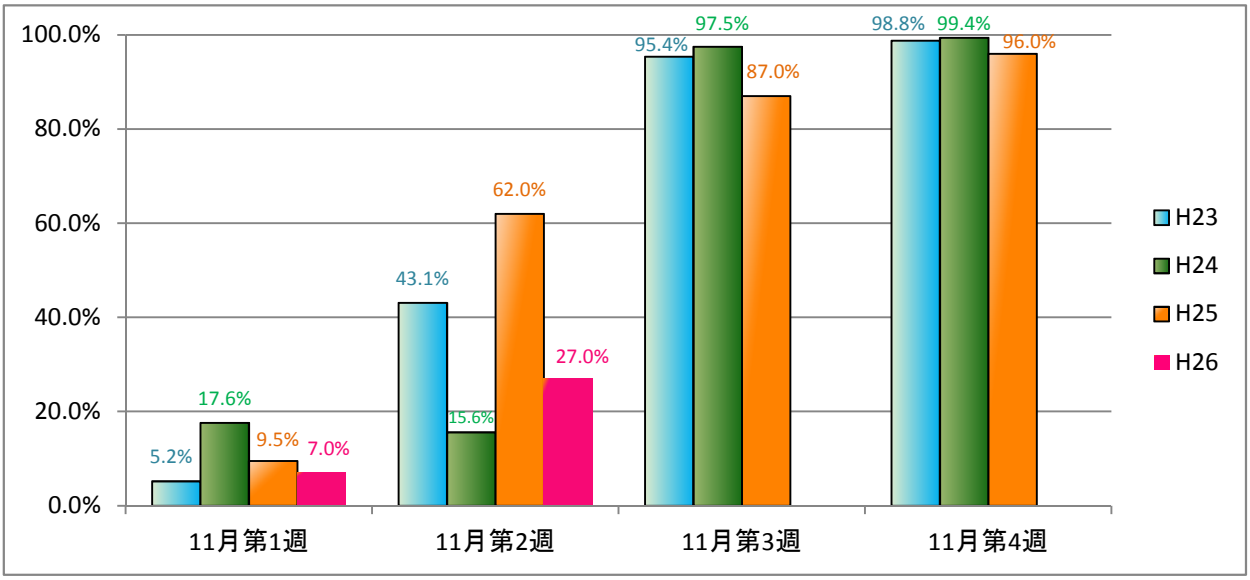
別添

〇冬タイヤ装着率（平成24年度～26年度の比較】 No.2

【R13　雄勝峠】



【R7　矢立峠】



※調査方法について

本調査は、3地点において1地点につき100台、走行する車輌を確認し冬タイヤ等（全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又はチェーンを取り付ける等、滑り止めの措置を講じている車輌）を装着している車輌をカウントしています。

「冬タイヤ装着率」とは、冬タイヤ等を装着して いる車輌を全調査車輌（普通車や大型車の合計）で除法算出しています。